

第51号議案

令和6年度本庄市下水道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 令和6年度本庄市下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和6年度本庄市下水道事業会計予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 公共下水道事業収益	1,980,071千円	27,489千円	2,007,560千円
第1項 営業収益	895,787千円	27,489千円	923,276千円
収益的収入合計	2,193,323千円	27,489千円	2,220,812千円
	支	出	
第1款 公共下水道事業費用	1,955,973千円	799千円	1,956,772千円
第1項 営業費用	1,848,175千円	799千円	1,848,974千円
収益的支出合計	2,163,215千円	799千円	2,164,014千円

令和6年5月30日 提出

本庄市長 吉 田 信 解



令和 6 年 度

本庄市下水道事業会計補正予算に関する説明書

(第 1 号)



令和6年度本庄市下水道事業会計補正予算（第1号）実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 公共下水道事業収益			1,980,071	27,489	2,007,560	
	1 営業収益		895,787	27,489	923,276	
		1 下水道使用料	831,153	27,489	858,642	
収益的収入合計			2,193,323	27,489	2,220,812	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 公共下水道事業費用			1,955,973	799	1,956,772	
	1 営業費用		1,848,175	799	1,848,974	
		5 総係費	190,712	799	191,511	
収益的支出合計			2,163,215	799	2,164,014	

## 令和6年度本庄市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

( 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 まで )

(単位：円)

### 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	38,061,000
減価償却費	1,055,702,000
固定資産除却費及び減損損失	3,957,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 141,422
賞与等引当金の増減額 (△は減少)	103,000
長期前受金戻入額	△ 720,471,000
支払利息及び企業債取扱諸費	116,267,000
未収金の増減額 (△は増加)	△ 41,317,578
未払金の増減額 (△は減少)	△ 115,586,000
小計	<u>336,574,000</u>
利息の支払額	△ 116,267,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>220,307,000</u>

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 1,709,359,000
無形固定資産の取得による支出	△ 117,406,000
国庫補助金等による収入	706,900,000
受益者負担金等による収入	59,412,000
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	88,213,000
基金の取崩による収入	4,211,000
特定収入に係る消費税相当調整額	△ 74,726,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 1,042,755,000</u>

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,443,700,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 433,959,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>1,009,741,000</u>

資金増加額（又は減少額）	187,293,000
資金期首残高	<u>1,037,188,147</u>
資金期末残高	1,224,481,147

令和6年度本庄市下水道事業予定貸借対照表  
( 令和7年3月31日 )

(単位：円)

## 資 産 の 部

## 1 固定資産

## (1) 有形固定資産

イ 土地		117,834,162	
ロ 建物	433,125,545		
建物減価償却累計額	△ 67,124,917	366,000,628	
ハ 構築物	33,790,765,852		
構築物減価償却累計額	△ 7,043,878,279	26,746,887,573	
ニ 機械及び装置	355,834,821		
機械及び装置減価償却累計額	△ 119,056,000	236,778,821	
ホ 車両運搬具	1,424,085		
車両運搬具減価償却累計額	△ 934,525	489,560	
ヘ 工具、器具及び備品	4,192,440		
工具、器具及び備品減価償却累計額	△ 1,050,036	3,142,404	
ト 建設仮勘定		201,951,345	
有形固定資産合計			27,673,084,493

(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権	2,340,052,095		
無形固定資産合計		2,340,052,095	
(3) 投資その他資産			
イ 出捐金	1,339,000		
ロ 基金	34,716,252		
投資その他資産合計		<u>36,055,252</u>	
固定資産合計			<u>30,049,191,840</u>
2 流動資産			
(1) 現金預金		1,224,481,147	
(2) 未収金	172,927,578		
貸倒引当金	<u>△ 4,468,148</u>	<u>168,459,430</u>	
流動資産合計			<u>1,392,940,577</u>
資産合計			<u><u>31,442,132,417</u></u>
	負 債 の 部		
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>10,987,725,857</u>		

企業債合計		10,987,725,857	
固定負債合計			10,987,725,857
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	434,054,509		
企業債合計		434,054,509	
(2) 未払金		577,351,000	
(3) 引当金			
イ 賞与等引当金	9,139,000		
引当金合計		9,139,000	
(4) その他流動負債			
イ 預り保証金	440,000		
その他流動負債合計		440,000	
流動負債合計			1,020,984,509
5 繰延収益			
(1) 長期前受金	24,618,451,192		
長期前受金収益化累計額	△ 6,640,361,441	17,978,089,751	
繰延収益合計			17,978,089,751
負債合計			29,986,800,117

資 本 の 部

6 資本金			725,229,386
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	1,428,509		
ロ 国庫補助金	44,692,044		
ハ 県補助金	11,796,284		
ニ 受益者負担金等	3,252,601		
ホ 工事負担金	2,810,215		
ヘ その他他会計補助金	13,125,149		
資本剰余金合計		77,104,802	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	345,909,822		
ロ 建設改良積立金	30,000,000		
ハ 当年度未処分利益剰余金	277,088,290		
利益剰余金合計		652,998,112	
剰余金合計			730,102,914
資本合計			1,455,332,300
負債資本合計			31,442,132,417

## 令和6年度注記

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### イ. 有形固定資産（リース資産を除く。）

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数

建物	50年
構築物	10～50年
機械及び装置	7～35年
車両運搬具	4年
工具、器具及び備品	4～5年

##### ロ. 無形固定資産（リース資産を除く。）

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数

施設利用権	45年
その他無形固定資産	5年

#### (2) 引当金の計上方法

##### イ. 退職給付引当金

職員の退職手当に関する負担金は、埼玉県市町村総合事務組合負担金条例（平成18年組合条例第21号）第3条に規定されている一般負担金を除き、全て一般会計が負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

##### ロ. 賞与等引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びにそれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ハ．貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 引当金の取り崩し

イ．賞与等引当金

令和6年6月において、職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びにそれらに係る法定福利費の支出をするため、賞与等引当金8,873,000円を取り崩す。

ロ．貸倒引当金

当年度において、債権の不納欠損に充当するため、貸倒引当金1,149,422円を取り崩す。

(2) 後年度において一般会計が負担する企業債の償還に関する事項

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は6,863,652,000円である。

3. セグメント情報の開示

(1) 報告セグメントの概要

本庄市下水道事業は、公共下水道事業及び農業集落排水事業の2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は、以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業	市街地等における汚水及び雨水の処理
農業集落排水事業	農業集落における汚水の処理

(2) 報告セグメントの営業収益等

当年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日）

単位：千円

	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
営業収益	845,199	26,749	871,948
営業費用	1,775,717	185,973	1,961,690
営業損益	△ 930,518	△ 159,224	△ 1,089,742
経常損益	33,480	6,718	40,198
セグメント資産	28,780,328	2,661,804	31,442,132
セグメント負債	27,507,126	2,479,674	29,986,800
・企業債	10,595,798	825,982	11,421,780
・繰延収益	16,360,574	1,617,516	17,978,090
・その他	550,754	36,176	586,930
その他の項目			
・他会計繰入金	498,440	147,462	645,902
・減価償却費	974,557	81,145	1,055,702
・有形固定資産及び無形 固定資産の増減額	1,109,481	△ 61,110	1,048,371

令和6年度本庄市下水道事業会計補正予算（第1号）予算説明書  
収益的收入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説明
1	公共下水道事業収益			1,980,071	27,489	2,007,560	
	1 営業収益			895,787	27,489	923,276	
		1 下水道使用料		831,153	27,489	858,642	
			下水道使用料	831,153	27,489	858,642	
収益の収入合計				2,193,323	27,489	2,220,812	

支出

(単位：千円)

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説明
1	公共下水道事業費用			1,955,973	799	1,956,772	
	1 営業費用			1,848,175	799	1,848,974	
		5 総係費		190,712	799	191,511	
			委託料	115,497	799	116,296	上下水道料金システム改修業務委託
収益の支出合計				2,163,215	799	2,164,014	